



2019年2月

(公財)キープ協会 環境教育事業部 フォレスターズ・スクール プログラム参加事前資料②

2018年度 清里ユースミーティング
日米連携から持続可能な経済×環境を考える

開催日:2019年3月4日(月)～3月7日(木) <3泊4日>

事前アンケートのご返信をありがとうございました。
この第二報では、研修のスケジュールと研修スタッフの紹介、
またみなさまにお願いをしたい事前の課題をお知らせいたします。
限られた時間の中で、みなさま同士の交流を円滑に行いたいため、
ご協力をお願いいたします。

◆今回お送りしたもの

- ・ 事前資料②(この資料です)
- ・ 自己紹介シートの見本 当日お持ちください。会場に貼り出します。
(コピーいただいても、同じようなものを手書きで作成いただいても OK です)
- ・ 会場周辺のご案内(※前回と同様の地図です)

※服装や持ち物、交通手段に関する詳細は、以前送付した事前資料第一報をご確認ください。

※東京方面からお越しの方で、高速バスの利用を考えている方へ、

集合時間に遅れる可能性がある為、行き的高速バスのご利用はご遠慮ください。

◆この資料を受け取ったら…

- ①まずは資料をよくお読み頂き、交通手段の手配や必要な持ち物をご準備ください。
- ②事前課題の準備をお願いします。
- ③不明な点やご質問があればお問合せ下さい(最終ページのお問合せ先までお気軽にどうぞ)。

1 事前課題

- ① 環境と経済の両立や、国際プログラム（米国以外も可）でこれまであなたが関わったことのあるもの、興味のあるものの事例を3分間ほどで紹介できるよう用意をしておいてください。

- ・3日目の午前の時間に、上記課題をグループで紹介しあう時間を予定しています。1人の持ち時間は5分です。質疑応答の時間を入れて5分でもOKです。
- ・サークルやNPOなどで実際に何か活動をしている人は、その活動事例をお願いします。
- ・参加したことのある事例、知っている事例などでもOKです。

<例>

- フェアトレードの通販を利用して買ったものとそのカタログ、HP情報など
- 国際協力を学ぶNPOのスタディーツアーに参加したことがあり、その時の写真や資料など

- ・机を5人くらいで囲んで話をする発表スタイルです。実物や写真、パンフレットなど、5分間の説明で伝わりやすくなる工夫をしてください。キーワードなどを紙に書いてみせるのもよいですね。
- ・活動の要点と、特に自分が共感する点、みなにぜひ知ってほしいことなどを整理しておくといよいでしょう。
- ・パソコンなどを持参いただいて画面上で写真を見せる方法も可能ですが、故障などの恐れもありますので、写真等はプリントアウトして持参することをお勧めします。

(デジタルな方法に親しんでいるかもしれませんが、アナログな方法がお勧めです)

- ② ポールラッシュ博士の取り組みに関して、事前に情報を得てください。
少なくとも以下サイトにある記事には目を通してください。

- ・キープ協会の沿革 <http://www.keep.or.jp/about/info/>
- ・ポールラッシュ記念館 http://www.keep.or.jp/place_event/paulrusch/
→ 「博士について」「博士の哲学」は必ず目を通してください。

※当日は、ポールラッシュ記念館の学芸員と直接話をする機会があります。
細かい内容の質問にも答えていただける機会ですので、ぜひご活用ください。

- ③ 自己紹介シートの記入をお願いします。

記入方法は添付のファイルをご覧ください。

- ・会期中に、研修室の壁面にみなさんの自己紹介シートを掲載しておきます。交流の際にご活用ください。
- ・添付ファイルをプリントアウトして記入しても、手書きで同様のものを作成いただいても結構です。



2 今回のスケジュール(予定)

今回のプログラムでは皆さんと「共に学び合う」4日間をしたいと考えています。そのため、グループディスカッションや発表など主体的に関わって頂き、皆さんそれぞれが、多くのものを得られる場にしていきましょう。

●おおまかなスケジュール●

スケジュールは当日の天候、皆さんの様子に応じて変更する可能性があることをご承知置き下さい。

★1日目 / 3月4日(月) ～ ポールラツシュ博士の取り組み・想いを学ぶ ～

- 12:15 受付開始 ※ 送迎バスに合わせて受付を開始いたします。
- 13:15 オープニング
- 13:45 アイスブレイク(お互いを知り合う時間)
- 14:15 研修の目的の共有
- 14:30 ポール博士の取り組みを学ぶ時間 (ポールラツシュ記念館の見学)
- 18:00 夕食
- 19:15 この日の学びをふりかえる時間、お互いの学びを共有する時間

★2日目 / 3月5日(火) ～ ESDの考え方、アメリカでのESD、日米協働事例を知る ～

- 08:00 朝食
- 09:00 キープ協会の環境教育プログラムの体験
- 12:00 昼食
- 13:00 ESDと環境教育についての講義
- 14:00 アメリカ人講師による講義
アメリカの紹介、英語とふれあう時間
日本とアメリカとの協働事例紹介など
- 18:00 夕食
- 19:15 この日の学びをふりかえる時間

★3日目 / 3月6日(水) ～ 自分たちにできることを考える ～

- 08:00 朝食
- 09:00 企画づくりに向けてのオリエンテーション
- 09:30 みんなの事例紹介 ※課題発表の時間
- 10:30 環境教育・国際協力に必要な視点を考える
- 11:15 企画の作り方に関する講義
企画の与件提示
- 12:30 昼食
- 13:30 企画作成
- 18:00 夕食
- 19:00 ナイトハイク
- 20:00 この日の学びをふりかえる時間

★4日目 / 3月7日(木) ～ “考える”から“やってみる”のステップを踏む ～

- 08:00 朝食
- 09:00 企画作成の続き
- 09:30 企画の発表
- 12:00 昼食
- 13:00 4日間のふりかえり&クロージング
- 14:30 終了予定



3 スタッフのご紹介 (<http://www.keep.or.jp/taiken/staff/> にもスタッフ紹介ページがあります)

キープ・フォレスターズ・スクールの主催プログラムは、黙って座っていれば誰かが教えてくれるものではありません。
参加する「あなた」が何かをするためのお手伝いをするのが我々スタッフの役目です。

<スタッフ>

	<p>関根 健吾 (せきね・けんご) 公益財団法人キープ協会 環境教育事業部 副部長</p> <p>埼玉県入間市出身。大学卒業後、しばらく登山用品店で働く。2004年に、(公社)日本環境教育フォーラム主催「自然学校指導者養成講座」を受講(キープ協会でOJT)、2005年より現職。大学で専攻した「社会学」、関心のあった「教育」、そして好きな「自然」が結びつき、今の仕事に。趣味の登山で通った八ヶ岳が、今は環境教育に取り組む舞台になっています。現在は、企業との協働事業や指導者養成事業など、幅広く環境教育に携わっています。いつも心掛けていたいことは「ライブ感」。趣味は楽器演奏(ピアノ、ギターなど)。</p>
	<p>石川 昌稔 (いしかわ・まさとし) 公益財団法人キープ協会 環境教育事業部 主任 キープ・フォレスターズ・スクール担当</p> <p>東京都出身。大学時代にニュージーランドへ留学。鳥なのに空を飛べない生き物がいる自然環境の不思議さと、現在ニュージーランドが抱える深刻な環境破壊に衝撃を受けました。</p> <p>「Think Globally, Act locally」をモットーに地域や日常をテーマにした環境教育を目指しています。自然から日々つながっていく新しい世界にワクワクしながら、毎日を楽しんでいます。</p>
	<p>西尾 有香音 (にしお・あかね) 元・公益財団法人キープ協会 環境教育事業部 臨時職員</p> <p>野草大好き西尾有香音です。岐阜県恵那市の山奥で生まれ、子供の頃の遊び相手は木やサワガニ、草でした。</p> <p>もっと森の事を学びたい思いと信州大学森林科学科に入学。研究で野草とひたすら向き合う毎日を過ごしました。そこで人と自然は切り離して考えられない所に気づきました。そんな経験から人と森を繋ぐ仕事に就きたいと思い、レンジャーを志しました。</p> <p>また、現在は自然だけでなく文化や人の感性などお金では買えないものも大切にしていきたいと思い活動しています。</p>



Herbert Donovan (ハーバート・ドノバン)
立教大学 経営学部 国際経営学科 講師

主に2日目の午後に、日米連携の事例紹介やアメリカについて紹介をしていただく予定です。
もちろん期間中は食事時間も同席するので、ぜひ英語で会話をしてくださいね。

このほかにも、通訳・アメリカの国立公園の事例紹介で増田 由香子さんが2日目にプログラムに関わります。
スタッフも多様なバックグラウンドを持っています。ぜひみんなで交流しましょう！

★不明な点はお気軽に下記までお問い合わせ下さい★
〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545
公益財団法人キープ協会 環境教育事業部
キープ・フォレスターズ・スクール 担当: 石川 昌稔 (いしかわ まさとし)
TEL:0551-48-3795 FAX:0551-48-3228 E-mail:m.ishikawa@keep.or.jp

どうぞ、気をつけてお越しください。
スタッフ一同、当日お会いできるのを楽しみにしています。

